

月額2,250円 (共済1,000円 傷害特約1,250円) で

ケガの場合

給付金(保険金)の種類	ケガの場合													
	災害弔慰金★		災害見舞金★		通院保険金	入院見舞金 (入院保険金)	手術保険金							
給付金(保険金)をお支払いする場合(例)														
保険年齢	●歩行中に自動車にはねられ死亡 不慮の事故により死亡したとき (または高度障害状態になったとき)		●地震災害で死亡 地震・噴火・津波によるケガがもとで死亡したとき (または高度障害状態になったとき)		●トランポリンから転落し半身不随 不慮の事故により身体障害になったとき		●地震で建物の下敷きになり後遺障害 地震・噴火・津波によるケガがもとで身体障害になったとき		●階段から転落し通院 ●料理中のけがによる通院 ケガのため通院して医師の治療を受けたとき		●スキーで転倒し複雑骨折 不慮の事故により入院したとき		●骨折で入院中に接合手術 入院保険金が支払われる場合で、所定の手術を受けたとき	
14才6ヵ月超～ 40才6ヵ月以下	1,100万円 共 500万円 特 600万円	800万円 共 500万円 特 300万円	後遺障害の程度に応じて 800～24万円 共 200～6万円 特 600～18万円		後遺障害の程度に応じて 500～15万円 共 200～6万円 特 300～9万円		1日あたり 3,000円 特のみ 最高180日まで 1日目から給付		+		手術の種類に応じて			
40才6ヵ月超～ 50才6ヵ月以下	900万円 共 300万円 特 600万円	600万円 共 300万円 特 300万円	後遺障害の程度に応じて 700～21万円 共 100～3万円 特 600～18万円		後遺障害の程度に応じて 400～12万円 共 100～3万円 特 300～9万円		1日あたり 1,500円 特のみ 最高90日まで 1日目から給付		1日あたり 1,000円 共のみ		5日以上30日まで ※連続して5日以上 の入院のとき1日 目にさかのぼって 給付 ※年度内30日限度		3万円 6万円 12万円 特のみ	
50才6ヵ月超～ 65才6ヵ月以下	(注) 800万円 共 200万円 特 600万円	(注) 500万円 共 200万円 特 300万円	後遺障害の程度に応じて 700～21万円 共 100～3万円 特 600～18万円		後遺障害の程度に応じて 400～12万円 共 100～3万円 特 300～9万円		1日あたり 1,500円 特のみ 最高90日まで 1日目から給付		1日あたり 1,000円 共のみ		5日以上30日まで ※連続して5日以上 の入院のとき1日 目にさかのぼって 給付 ※年度内30日限度		3万円 6万円 12万円 特のみ	
65才6ヵ月超～ 70才6ヵ月以下	750万円 共 150万円 特 600万円	450万円 共 150万円 特 300万円	後遺障害の程度に応じて 700～21万円 共 100～3万円 特 600～18万円		後遺障害の程度に応じて 400～12万円 共 100～3万円 特 300～9万円		1日あたり 1,500円 特のみ 最高90日まで 1日目から給付		1日あたり 1,000円 共のみ		5日以上30日まで ※連続して5日以上 の入院のとき1日 目にさかのぼって 給付 ※年度内30日限度		3万円 6万円 12万円 特のみ	
70才6ヵ月超～ 75才6ヵ月以下	730万円 共 130万円 特 600万円	430万円 共 130万円 特 300万円	後遺障害の程度に応じて 700～21万円 共 100～3万円 特 600～18万円		後遺障害の程度に応じて 400～12万円 共 100～3万円 特 300～9万円		1日あたり 1,500円 特のみ 最高90日まで 1日目から給付		1日あたり 1,000円 共のみ		5日以上30日まで ※連続して5日以上 の入院のとき1日 目にさかのぼって 給付 ※年度内30日限度		3万円 6万円 12万円 特のみ	
75才6ヵ月超～ 80才6ヵ月以下	610万円 共 特別弔慰金10万円 特 600万円	310万円 共 特別弔慰金10万円 特 300万円	後遺障害の程度に応じて 600～18万円 特のみ		後遺障害の程度に応じて 300～9万円 特のみ		1日あたり 3,000円 特のみ 最高180日まで 1日目から給付		1日あたり 3,000円 特のみ 最高180日まで 1日目から給付		5日以上30日まで ※連続して5日以上 の入院のとき1日 目にさかのぼって 給付 ※年度内30日限度		3万円 6万円 12万円 特のみ	

引受団体・保険会社	全青色共済	生保	○	○	-	-	-	-	-
		損保	○	○	○	○	-	-	-
	傷害特約	自家共済	○	○	-	-	-	○	-
		自家共済	○	○	○	○	○	○	○

上記給付金額は、①全青色共済制度と②傷害特約制度のそれぞれの金額ならびに合算した金額を記載しております。①全青色共済(普通生命保険株式会社(以下、三井生命)の集団扱定期保険と三井住友海上火災保険株式会社(以下、三井住友海上)の団体傷害保険(普通事項)、自家共済・集団扱定期保険・団体傷害保険の詳細は、それぞれの「注意事項」をご確認ください。②傷害特約制度は、「火災見舞金」傷害保険(普通傷害保険)から構成される制度です。構成の詳細は「共通事項」、自家共済・団体傷害保険の詳細は、それぞれの「注意事項」12月補償開始分から従来の「賠償責任保険金」の補償をとりやめました。

安心が大きく広がります。

病気の場合		火災見舞金	花輪代 高度障害見舞金
弔慰金・見舞金★	入院見舞金		
 <p>●胃ガンにより死亡</p> <p>疾病により死亡したとき (または高度障害状態になったとき)</p> <p>300万円 共のみ</p>	 <p>●肺炎のため入院</p> <p>疾病により入院したとき</p> <p>300万円 共のみ</p>	 <p>●事務所で火事</p> <p>火災による損害額が3万円以上のとき</p> <p>20万円 共 10万円 特 10万円☆</p>	 <p>●花輪代として</p> <p>死亡したとき(花輪代) 高度障害状態になったとき(高度障害見舞金)</p> <p>1万円 共のみ</p>
<p>100万円 共のみ</p> <p>(注) 10日以上30日まで ※連続して10日以上 の入院のとき1日 目にさかのぼって 給付 ※年度内30日限度</p>	<p>1日あたり 1,000円 共のみ</p>	<p>※加入申込書に記載された事業所または住民票が取得できる住所に所在する不動産等が対象となります。</p>	
<p>特別弔慰金 10万円 共のみ 75才6ヵ月以上終身</p>			

死亡(高度障害)は病気・災害を問わず終身保障です。特別弔慰金は加算金を支払う場合があります。

(注) 年令が62才6ヶ月超63才6ヶ月以下の男性で10万円、63才6ヶ月超65才6ヶ月以下の男性で20万円の減額給付となります。

○	-	-	-
-	-	-	-
○	○	○	○
-	-	-	-
-	-	○	-

度は、全国青色申告会総連合共済会(以下、共済会)の自家共済と三井通傷害保険から構成される制度です。構成(上記★部分)の詳細は「共済会共済の自家共済(上記☆部分)」と、それ以外は三井住友海上の団体をご確認ください。保険会社の引受条件の変更にともない、平成22年

I 全青色共済ならびに傷害特約 共通事項①

加入資格

- 加入時現在、正常に勤務している青色申告会会員、専従者、従業員および会員の同居の親族※。
※ここでいう同居の親族とは、配偶者、6親等内の血族、3親等内の姻族です。
- 加入できる年令が全青色共済と傷害特約とで異なりますのでご注意ください。

	全青色共済	傷害特約
新規加入できる保険年令	保障(補償)開始日時点で満14才6ヵ月超60才6ヵ月以下	補償開始日時点で満14才6ヵ月超75才6ヵ月以下
継続加入できる年令	終身 ※死亡(高度障害)以外の保障(補償)は75才6ヵ月まで	80才6ヵ月まで

- 傷害特約は最高3口まで加入できます。ただし、補償開始日現在65才6ヵ月超70才6ヵ月以下の方は2口まで、70才6ヵ月超の方は1口までの加入となります。なお、継続してご加入いただく場合でも、最初の補償開始日(12月1日または6月1日)を基準とし、基準日時点の満年令に応じて上記の加入口数制限で規約により減口されますのでご了承ください。また、基準日時点の満年令が80才6ヵ月を超えた時に、傷害特約は規約により脱退となります。

お申込み方法

- 加入申込書(票)に必要事項を記入・押印し、6ヵ月分の会費・掛金を添えて、ご所属の青色申告会にお申し込みください。
- 共済会費・傷害特約掛金(保険料)は原則として半年ごとに6ヵ月分の前納です。所属の青色申告会によっては口座振替により収納することがあります。
- ご加入に際して特にご確認いただきたい事項を、別紙「特に重要なお知らせ」(契約概要のご説明、注意喚起情報のご説明)に記載しています。お申込みされる前に必ずお読みください。
- 加入者(被保険者=保障(補償)の対象者)が事業主(申込人)と異なる場合には、このパンフレットに記載されている重要な事項を加入者(被保険者)にも必ずご説明ください。

加入できない方

- 次の病気で過去1年以内に入院、手術および医師の指示による2週間以上の通院・服薬・治療を受けたことがある方は全青色共済にご加入いただけません。

ガン(肉腫、悪性腫瘍)、白血病、脳出血、脳梗塞、くも膜下出血、心臓病、てんかん、結核、高血圧、胃・十二指腸潰瘍、肝臓病、腎摘出、腎炎、ネフローゼ、子宮筋腫、糖尿病